

第61回 西日本学生バドミントン選手権大会 感染予防対策に関する注意事項

参加者は、下記の内容について遵守してください。

3つの約束

- ・マスクを外さない。（マスクを外して、人と話さない。）
- ・食事は一人で。（終了後帰宅時の会食も含む）
- ・観客席の2つ席飛ばし。

※濃厚接触の最大のリスクは、更衣室と食事です。（基本的に会食は濃厚接触者扱いとなる。）

分類	事項
自宅出発前	検温①：起床時に必ず検温をしてください。37.5度以上ある場合は、会場に來ないでください。 (チームごとに起床時の検温リストの提出してもらいます。)
入館・受付	会場に入場できるのは選手・監督・コーチなど提出リスト者のみです。 検温②：参加者全員について、入館時に非接触体温計で測定します。37.5度以上は安静時間を設け、接触型で再測定します。 各大学ごとに同意書の提出が出場条件となっています。選手は改めて内容を確認してください。 チームごとに來場者全員の連絡先の提出してください。 観客席を座席指定しています。開会時間前の來場は避けてください。 開会式は観客席着席にてマイク放送で実施します。
会場内行動	コート内選手以外の全ての関係者はマスクの着用を徹底してください。 観客席のチームごとに指定の席を使用し、着席はイス2席飛ばしとしてください。 室内でのウォーミングアップはマスクを着用し、間隔を開けて実施してください。 更衣室は5名までの人数制限とします。更衣室内の会話は禁止とし、更衣の際もできるだけマスクは外さないでください。 食事は一人でしてください。複数人で集まって会話しながらの食事を厳禁とします。(会場により場所の指定がある場合があります) 自分のゴミは自分で持ち帰る(チーム内でのゴミ袋設置も不可)
各試合にて	主審、線審、得点係はマスクとビニール手袋を着用します。 団体戦の挨拶はサーブラインからとし、個人戦は握手の代わりにラケットタッチを行います。 プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わないでください。 コーチ席は1席のみとし、各チームで事前登録(3名まで)された者のみ認めます。 観客席からの声援は原則禁止とします。必ずマスク着用の上、極力拍手で応援して下さい。 観戦者は観客席手すりからの応援不可。座席の場合は2つ席飛ばし。 選手以外は、マスクの着用(コートまでの移動は選手も着用) 試合終了後ごとに各自消毒 および換気を実施 1) 主審→主審イスの消毒 2) 線審→線審イス・得点板の消毒 3) 得点係→コートのもップ掛け を実施
試合終了後	試合が終了したら(負けたら)、試合を観戦をせずに、速やかに帰宅する。帰路も会食は控えてください。(特に他大学生との会食は厳禁) もし大会期間中または、終了後1週間以内に、感染が発覚した場合は、速やかに学連にご連絡ください。